

人としてのショートカット

2004 年 8 月 5 日

Windows 編

Windows ではショートカットキーを覚えると作業時間が大幅に短くなる．マウスを極力使わないことを目標に，ショートカットキーを覚えて頂きたい．

- (1) 「Alt + Tab」...使用しているプログラムを選択する．複数プログラムが立ち上がっている場合は，「Alt を押しっぱなしで，Tab を連続して押す」か，「Alt + Shift を押しっぱなしで，Tab を連続して押す」と良い．
- (2) 「Windows + D」...立ち上げているプログラムを最小化し，デスクトップを表示する（学校のノートパソコンでは Windows ボタンがないので使えない）
- (3) 「Windows + E」...エクスプローラーを立ち上げる
- (4) 「Shift + 矢印（↑←↓→）」...選択する．
- (5) 「Shift + Home」...カーソルの位置から，行内の先頭まで選択する
- (6) 「Shift + End」...カーソルの位置から，行内の末尾まで選択する
- (7) 「Ctrl + C」...選択している文字（画像）をコピーする
- (8) 「Ctrl + V」...コピーした文字（画像）をペースト（張り付け）する
- (9) 「Ctrl + A」...画面上の全ての文字を選択する
- (10) 「Ctrl + W」...プログラムを閉じる（プログラムによっては閉じれない）
- (11) 「Alt + F4」...プログラムを完全に閉じる（どんなプログラムでも閉じれる）
- (12) 「Alt」を押してから左右矢印...メニュー画面を選択できる．上下矢印を押すと，展開される．

SAS 編

SAS でもショートカットキーが用意されている．基本的なものを以下に紹介する．

- (1) 「F9」...ショートカットキーの一覧を見る
- (2) 「F5」...プログラム画面を表示する
- (3) 「F6」...ログを表示する
- (4) 「F7」...アウトプットを表示する
- (5) 「F8」...Submit (Run) する
- (6) 「Page up」「Page Down」...アウトプット画面で使用すると，次のページ，前のページに移動するのが楽である
- (7) 「Ctrl + E」...削除する（clear コマンドと同一）
- (8) 「F4」...間違っって削除してしまったプログラムを recall する．
- (9) Run したい部分だけを選択して F8 を押すと，部分的に解析できる